

温泉利用暖房使用家庭のご感想 <その2>

【高島 ことつ熱源】

◆温泉利用暖房を使い始める◆

昔から温泉を給湯しており、ホースで室内に回して暖房代わりにしていました。30年ほど前に家を新築する際に、せつかくなれば見た目も良くしようと、業者をお願いして温泉を利用した暖房を始めました。ことつとトイレで使用しています。



(ことつ内部)

《掘りことつの様になっていて、中には温泉が流れる管があります。(※管は下記写真参照) この上にことつをたっています。布団をあげただけで空気がふわ〜と暖かいのが分かりました。トイレも同じ形の管を床下から出しています。》



お湯の流れ

床下をとお風呂場へ

(トイレ床)

トイレの温泉暖房もあると暖かさは違いますね。冬は助かります。

◆温泉の使用状況◆

お湯はタンクからこたつ、トイレの暖房で利用したものがお風呂へ入るようになっています。他に、お勝手と洗面所にもお湯を使用していますが、1升の給湯で足りており、お風呂のお湯も水でうめるくらい熱いです。

◆使用状況◆

そんなに寒くない時期は温泉利用暖房だけでも平気です。

使わない時期は、軒下のバルブで暖房へのお湯を止めておくことが可能ですが、乾燥機がわりに使ったりするので一年中流しっぱなしにしています。



(こたつ、トイレに使用されている管)

《矢印の口から温泉を流します。放熱面積を広げるために、羽根の付いた様な構造(フィン)になっています》